



KINDAI CARELINK

October.2022 Vol.29



頭頸部悪性腫瘍

頭頸部癌とは、頭部から頸部までの範囲（眼球、脳実質を除く）に発生する癌のことで口腔・舌・鼻副鼻腔・咽頭・喉頭・唾液腺の癌が含まれ、甲状腺癌についても診断、治療を行っています。頭頸部癌には喫煙や過度な飲酒が発症リスクになるものが多く、発症予防には生活習慣の改善が重要です。上咽頭癌や一部の中咽頭癌では特定のウイルス感染が発癌と関係していることが分かっています。

治療開始時に進行していることが多く、受診時に60%以上の方がstage III以上といわれています。頭頸部領域には、発声や咀嚼、嚥下、味覚、嗅覚、聴覚など、私たちが日常生活を営む上で重要な機能を担う器官が多く含まれているため、頭頸部癌に罹患した場合これらの障害が出現し社会生活を送るうえで大きな支障をきたす可能性があります。

新任 安松教授の今までの手術件数

2021年までの過去10年間に1300例以上の手術を担当
(このうち約800例が頭頸部悪性腫瘍手術)

頭頸部悪性腫瘍手術件数

(2021年4月～2022年3月)

約**150**件

治療について

摂食、嚥下、発声、構音などの重要な機能障害は患者さんの生活の質の低下に直結します。従って口腔、咽頭癌などの治療を行う上では、手術に加えて臓器機能温存を目的とした放射線療法、化学療法も組み入れた集学的治療が重要です。化学療法においては、従来の抗悪性腫瘍薬に加えて分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬も使用出来るようになってきています。頭頸部癌に対する治療の選択肢はますます広がっており、放射線科、腫瘍内科、口腔外科の先生方や薬剤師、看護師、言語聴覚士、栄養士などのメディカルスタッフを含めたチーム医療を実践しています。

主な対象疾患は口腔癌（舌癌を含む）、上、中、下咽頭癌、喉頭癌、鼻副鼻腔癌、甲状腺癌、唾液腺（耳下腺、顎下腺）癌、外耳道癌、原発不明癌や頭頸部領域に生じた良性腫瘍（耳下腺、顎下腺、甲状腺、副甲状腺など）です。この中には希少癌に分類される疾患もあり治療の専門性が高くなりますが、当科では南大阪の中核を担う大学病院として全ての疾患に対応しています。



手術について

進行癌については再建を伴う拡大切除が必要となる事も多く、食道外科、形成外科の先生方と連携して取り組んでいます。

一方、早期癌に対しては、可能な限り患者さんにとって低侵襲な内視鏡下経口的手術や最近ではロボット支援下咽頭悪性腫瘍手術を開始しています。その他、鼻副鼻腔癌ではナビゲーション下の手術を行い、甲状腺癌、耳下腺癌については反回神経や顔面神経の神経モニタリングを実施しながら安全に行なっています。再発症例を対象とした光免疫療法も当科で実施可能な体制となっています。

頭頸部は嚥下や構音に関わる重要な器官であり、術後は様々な機能障害（嚥下障害・構音障害）が生じます。それらに対しリハビリテーションでは、残された機能を最大限に活用しつつ、その回復を図りQOLの向上や社会復帰を目指します。

嚥下障害に対しては、口腔器官の切除範囲が大きい症例や嚥下機能に重要な神経（反回神経や舌咽神経）が切除されている症例もあり、嚥下機能検査（嚥下内視鏡検査・嚥下造影検査）を行い詳細な評価を行います。評価結果から適切な食形態・嚥下方法を検討し、段階的に経口摂取を進めていきます。

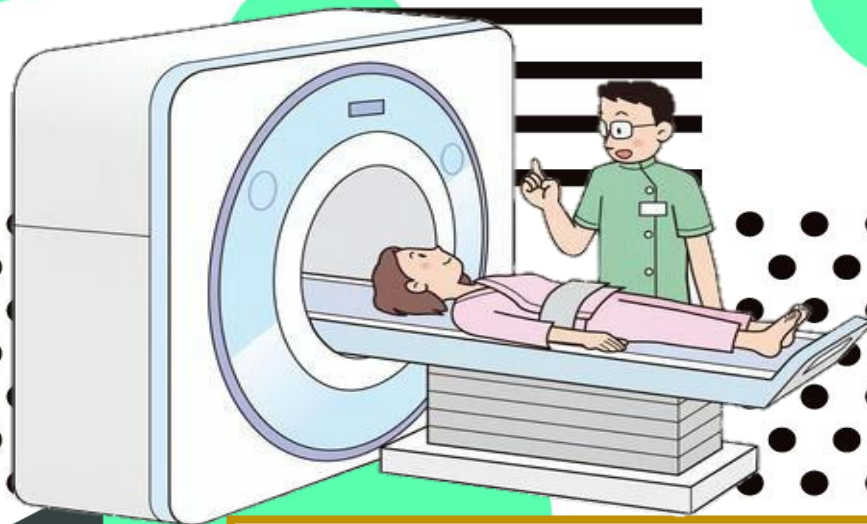
構音障害に対しては、障害されている音の評価を行い、簡単な音から徐々に難しい音へとつなげていきます。また、喉頭摘出例では電気式人工喉頭など代用音声の訓練を実施しています。退院時に嚥下障害・構音障害が残存している症例では外来でリハビリテーションを継続しています。



耳鼻咽喉・頭頸部外科
手術後の
言語リハビリ

単純CT始めました！

CT/MRI撮影予約 ご紹介予約について



- ①予約申込書（裏面）と診療情報提供書を地域連携課までFAXして下さい。
- ②ご予約調整後、当院より予約票を返信致します。患者様に撮影日時をご説明頂き予約票・診療情報提供書をお渡し下さい。
- ③ご予約日に撮影を実施後、報告書及び画像診断レポートを郵送致します。
- ④患者様の撮影結果は紹介元医療機関様でご説明をお願い致します。

近畿大学病院 地域連携課
〒589-8511
大阪府大阪狭山市大野東377-2
TEL：072-366-0241（予約担当直通）
FAX：072-365-7161

予約受付時間

平日/9：00～17：00 土曜/9：00～12：00

※受付時間外にいただきましたご予約申し込みにつきましては翌日以降のお返事となります。予めご了承ください。

※ICT連携による画像共有閲覧には患者様の閲覧同意書も必要となります。



歯科口腔外科 教授 榎本 明史 Akihumi Enomoto

Profile

- 1999年 大阪大学歯学部卒業
- 2003年 米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校神経生理学講座
- 2008年 大阪大学大学院歯学研究科 助教
- 2009年 近畿大学医学部附属病院 歯科口腔外科 医学部講師
- 2015年 近畿大学医学部附属病院 歯科口腔外科 講師、准教授を経て
- 2022年 近畿大学病院 歯科口腔外科 教授

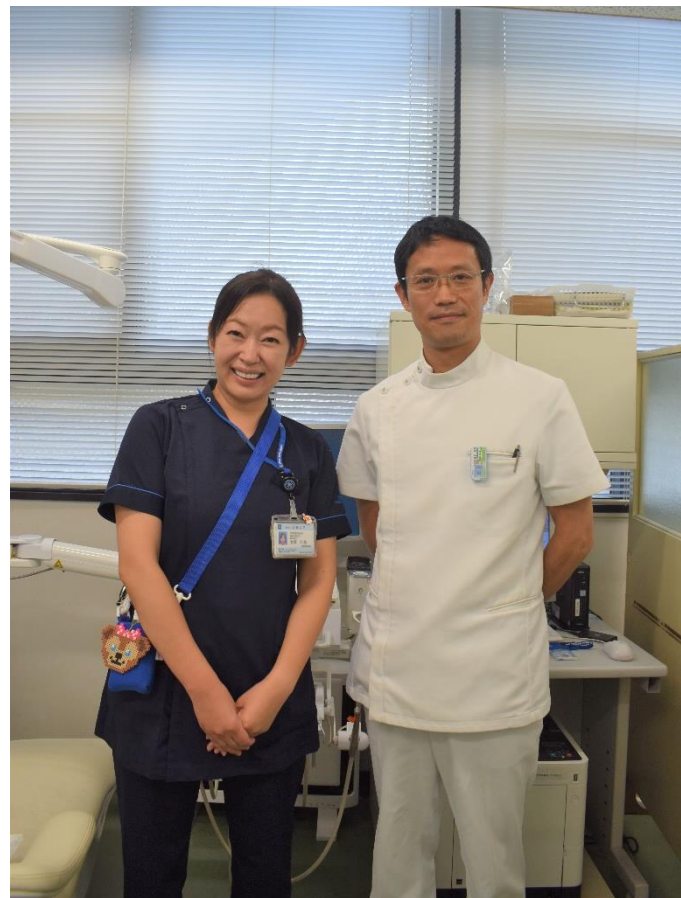
Quantification

趣味 旅行、切手収集

日本口腔外科学会専門医・指導医
国際口腔顎顔面外科専門医
日本顎顔面インプラント学会専門医・指導
日本顎関節学会専門医
など

口腔機能が生命の維持・増進に直結していることが近年明らかとなっています。たとえば院内医科歯科連携にて多くの患者様に周術期口腔機能管理の介入をすることが、医療の質の向上にとっても重要であることが示されています。

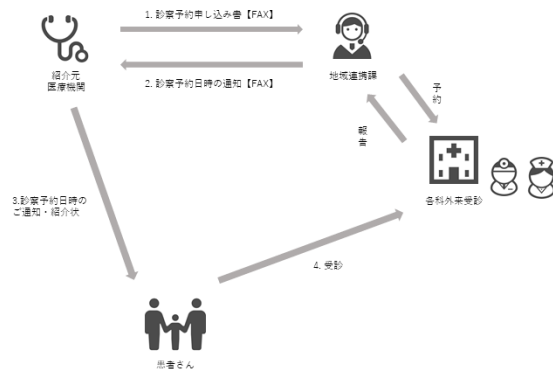
当院の歯科口腔外科では、口腔機能を維持することに努めた診療を行っています。外傷、腫瘍、炎症、あるいは先天異常などの様々な口腔疾患により失った口腔機能を回復させるため、高度で質の高い治療を提供できるよう医局員全員で努力を続けていきます。



紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願いいたします。

1. 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願いいたします。
2. 患者さんのご希望の日時で予約をとり、「診察予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
(平日20時まで対応いたします)
3. 患者さんに予約日時等をご説明いただき、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



*ICT地域医療連携ネットワークシステムを導入いただきますと常時診察予約が可能です。

地域連携課 直通TEL **072-366-0241** FAX **072-365-7161**

【受付時間 9:00-20:00】
(紹介予約に関するお問い合わせ)

緊急患者紹介方法について

地域連携課 【受付時間 9:00-17:00】

072-366-0257 直ちに専門医療が必要な症例、病院事務から専門医に電話回送

救命救急センター 【24時間体制】

072-366-0250 重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、その他の高度な救急医療

脳卒中コール 【24時間体制】

072-366-0920 脳卒中（発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、急性頭痛を呈する軽症から重症の患者）、くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い

ハートコール 【24時間体制】

0120-145-810 狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患

周産期コール 【24時間体制】

072-366-0133 産科救急（母体救急、胎児救急）、婦人科救急

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さんで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請（相談）に応じ、医師がドクターカーに同乗し、患者さんをお迎えにあげます。

ハートコール 心臓血管センター 【24時間体制】

0120-145-810

心臓血管外科

072-366-0221 (内線3138)

